

2024年 2月 25日

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 洋子姉

賛 美 聖歌480番「輝く日を仰ぐ時」
～十字架の叫び～

パウロの祈り②

聖書朗読 マルコによる福音書16章9～14節

特別賛美 オクサーナ・ステファニユックさん (2022/11/13)

メッセージ 「私たちは暗闇の中で輝く光」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌571番「ここに主はまして」

賛 美 ～主は御座におられる～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～主を待ち望む者は～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します! 午後は聖歌隊の練習を行います。

☆今週の祈り会: ①早天祈禱会 明朝6時、 ②祈禱会: 木曜午前10時半、
夜7時半(大和祈禱会映像)。 ③準備祈禱会: 土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では誕生祝福式が行われます。(司会:石井兄/祈禱:白川兄)。
《予告》・3/24(日)卒業祝福式/聖歌隊 ・31(日)イースター礼拝/信徒懇談会

★一年に一回聖書を完読できる! *Bible Reading Plan* [2/25-3/3]☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	民数記 1-3	4-6	7-8	9-11	12-14	15-16	17-20	21-22
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

「私たちは暗闇の中で輝く光」

～ウクライナとロシアの戦争から2年～

「あなたがたは、イエス・キリストを見たことはないが、彼を愛している。現在、見てはいないけれども、信じて、言葉につくせない、輝きにみちた喜びにあふれている。それは、信仰の結果なるたましいの救を得ているからである。」 ペテロの第一の手紙1章8・9節

初代教会の時代、クリスチャンと呼ばれ始めた時代、彼らは、大いなる迫害による苦しみと悩みの中を通過していました。しかし、そんな苦しい状況の中で、イエス様のご臨在に満たされて、喜び輝いていました。それは彼らの信仰が主の励ましの中で強められていたからです。

今月で、ウクライナとロシアの戦争が始まって丸二年が経過しました。この二年を振り返っての番組も多く放送されて、その痛みの中、ジレンマの中で苦しんでいるウクライナの人々の苦しみが伝わってきました。私たち外国人が、ウクライナの国のことをいろいろと言う権利はありませんが、この戦争でロシア・ウクライナ両軍の兵士たちの内、50万人近くの死傷者が犠牲として出てしまいました。民間人も含めればどれだけの人々が苦しんだでしょうか。また、ウクライナの子どもたちもほとんど太陽の光を浴びることなく、地下生活を続けているという報告もなされています。ゼレンスキー大統領はじめ、国の為政者、リーダーが正しく、国を導くことができるようにと祈らなければなりません。バイデン米国大統領はじめ、ヨーロッパの国々、敵国であるロシアを始め、その関係国のためにも祈る必要があります。イスラエルの問題も合わせて、世界は揺れ動いています。何よりも、世界を憂いておられるのは、神様、イエス様ご自身であると感じています。世界が赦し合うように、手を取り合うことができるようにと、すべての苦しみ、暗闇を受け止めてくださって十字架で苦しみ、死んでくださった主のご愛を想う時に、私たちクリスチャンは、その十字架のお苦しみの痛みを持って、神に祈りを捧げています。世界の平和、そして、世界の人々の救いのために、その愛の業が、光となって、希望となって世界の隅々に届けられますようにと願い祈ります！

小国ユダ王国が大国アッシリアによってひねりつぶされようとしていた時、ユダの王ヒゼキヤは、主の前に出て、預言者イザヤと共に必死になって祈りました。「今日は悩みと責めとはずかしの日です。胎児がまさに生まれようとして、これを産み出す力がないのです。…。万軍の主よ、地の全ての国の内で、ただあなただけが神でいらせられます。あなたは天と地を造られました。主よ、耳を傾けて聞いてください。…。主よ、どうぞ、我々を彼らの手から救い出してください。そうすれば地の国々は皆あなただけが主でいらせられることを知るようになるでしょう」。そして、その結果、天使たちによってアッシリアの兵士たち18万5000人が打ち破られました。そして、アッシリアの王セナケリブは逃げ帰って、その身内に殺されてしまいました。

主は生きておられて、正義を表されます。主の御手にすべて委ねて祈り続けましょう！